



名古屋おもてなし武将隊®

Nagoya Omotenashi Busho-Tai

武将隊のテーマは
「戦国の世より現代に蘇った武士集団」です。
武将の言葉や、武将の振る舞いで
本物の戦国武将になりきっております。

地域貢献から芸能活動まで活動の幅は広く、
日々武将ブランドを確立

名古屋城入場者数前年比

120 %

(2011年 名古屋市試算)

経済波及効果

210 億円

(2009年～2019年 三菱UFJリサーチ&コンサルティング調べ)

観光客の増加数

2,002,943人

～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

名古屋おもてなし武将隊®は地元を愛し、誇りをもち、日々活動しています。

2010年 ◆上海万博オープニングイベント出陣

上海万博日本館の「名古屋ウィーク」にてオープニングセレモニーで演武を披露。
名古屋代表として、武将都市名古屋を印象つける圧倒的パフォーマンスを行いました。

2010年 ◆サークルK・サンクスとコラボ

中京地区のサークルK・サンクス1524店舗で6武将にちなんだ
お弁当やおにぎりパックを販売。



2011年 ◆NTTドコモ東海 初売りキャンペーンイメージキャラクター就任

愛知・岐阜・三重・静岡のドコモショップ277店舗で初売りキャンペーンの
イメージキャラクターを務める。店頭には等身大パネルも設置。



2011年 ◆なごやめし博覧会 スペシャルサポーター就任 7年連続!!

なごやめしを広げるため2011年から7年連続スペシャルサポーターとして
PR活動をしている。なごやめしの情報発信や新たな魅力づくりを通じて、
地域活性とともに観光客の誘致を図ることを目的とした飲食店回遊型イベント。



～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2011年 名古屋おもてなし武将隊® プリント倶楽部

名古屋おもてなし武将隊®と撮れるプリクラ機の制作。
中部国際空港セントレア内に設置。



2011年 サントリー トリスハイボール×名古屋おもてなし武将隊®

サントリー トリスハイボールと名古屋おもてなし武将隊®がコラボ。
サンシャイン栄のハイボールガーデンなど東海地区限定で
武将それぞれの性格や好みに合わせて作られた
武将隊オリジナルハイボールなどの提供。



2012年 ココストア「冬の武将まつり」

「冬の武将まつり、いざ出陣！」と題し、ココストアとのコラボ企画。
武将にまつわる食材を使用したお弁当から焼き立てパン全7商品を販売。



2012年 「名古屋テレビ塔存続支援自販機」 イメージキャラクター就任

名古屋のシンボルでもある名古屋テレビ塔の存続を呼びかけ、ポッカサッポロフード&ビバレッジが
「ふるさとナゴヤとともに」のスローガンを掲げテレビ塔付近に寄付ボタン付き自販機を設置。
集まったお金を将来に向けた存続や活性化のためのプロジェクトに役立てていく、
この「名古屋テレビ塔存続支援自販機」の
外装やPR活動などイメージキャラクターに就任！



名古屋おもてなし武将隊®
Nagoya Omotenashi Busho-tai

～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2012年 なごや観光バスメーグル 車内放送 継続中 11年目!!

名古屋中心部を巡る「なごや観光ルートバス メーグル」の車内放送を2012年より2022年現在まで武将隊の徳川家康と踊舞が担当。
徳川家康は英語での案内放送も行っています。



2013年 前代未聞の地域貢献「地元愛プロジェクト」実施

武将隊による地元の人が地元を誇りにし、地元を愛する気持ちを持てるプロジェクトです。
10人それぞれ違うジャンルに分かれ東海地方に眠っている宝物を掘り起こし、
様々な活動を通じて地元貢献しました。



織田信長は
地域の人々に支えられ、
愛されるクラブを
目指している
名古屋グランパスの
PRを戦伝隊長
として活動。



豊臣秀吉は
本人による、
生きた授業を行い、
東海エリアで
歴史好きの
子どもたちを増やすため
小学校で歴史授業活動。



徳川家康は
東海エリア
自慢の名古屋めしを
新たに開発し、
円頓寺界隈で展開。
その他円頓寺界隈の
イベントにも参加。



前田利家は
講談を学び、東海の魅力
や歴史を伝える
オリジナル講談を披露。
芸どころ名古屋の中心地、
大須を拠点に活動し、商
店街の賑やかしにも
繋がった。



加藤清正は
東海圏内の酒蔵を
めぐりつつ、
東海エリアで
製造されている日本酒の
魅力を紹介しながら
日本酒づくりに取り組む。



前田慶次は
東海エリアの自慢を
織り交ぜた演歌を
リリースし、
東海エリアの方に
広めた。



～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2013年 第一回全国武将隊天下一決定戦～宴～ 開催

全国の武将隊が一同に介し天下一の座をかけ、しのぎを削る武将隊史上最大級のパフォーマンスの祭典が開催。

2013年、2014年、2015年の3年連続で開催され名古屋おもてなし武将隊®は3年連続天下一の座を治めました。



2014年 第60回名古屋まつり×名古屋おもてなし武将隊®フレーム切手発売

名古屋を代表する名古屋まつりの第60回という記念すべき開催年に数量限定で「名古屋まつり×名古屋おもてなし武将隊®」のオリジナルフレーム切手セットを販売。



2015年 ミラノ国際博覧会「あいち・なごやフェアinミラノ」出陣

イタリア・ミラノ万博にて「なごやめしを世界に発信！」
名古屋のユニークな食、歴史豊かな伝統・文化及び世界有数の産業集積など、
愛知・名古屋の魅力を世界に向けてPR！！
武将による名古屋ならではのおもてなしの提供をしました。



～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2015年 にっぽんど真ん中祭り ファイナルステージ出陣

中部地方最大級の祭りであり、ギネスによる「総踊り最大人数」という記録ももつ「にっぽんど真ん中祭り」。

そんな「にっぽんど真ん中祭り」と「名古屋おもてなし武将隊®」という名古屋の2大コンテンツがタッグを組み名古屋を盛り上げる企画としてど真ん中祭りファイナルステージに出演しました。

(2015年と2016年 2年連続)



2016年 第一回全国武将隊大博覧会 宴 @中部国際空港

日本最大の武将イベントを名古屋おもてなし武将隊®が主催。

日本全国から選りすぐりの武将隊が集結し、パフォーマンスやショーを行う一大戦国イベント。

各地の地元の宝を掘り起こし、都市交流を深め武将文化を世界へ発信！

2016年から始まり2020年と毎年開催中！！2021年はオンラインでの開催。



2016年 名古屋城本丸御殿対面所・下御膳所公開記念

名古屋城本丸御殿の対面所・下御膳所が公開されるのを記念して、公開を広くお知らせするとともに、市バス・地下鉄の利用促進を図るため、

「名古屋おもてなし武将隊®」をデザインに採用したドニチエコきっぷを発売。

名古屋城本丸御殿対面所・下御膳所の障壁画を背景にあしらい、障壁画にゆかりのある豊臣秀吉と徳川家康を券面デザインに採用。



～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2016年 和食麵処サガミ×名古屋おもてなし武将隊®コラボキャンペーン

2012年、2015年などにも実施されていた和食麵処サガミとのコラボキャンペーン
2016年度は名古屋城本丸御殿第二期公開記念本丸御殿御膳決戦を実施しました。
本丸御殿のイメージ「豪華」「祝いの場」「宴席」に三英傑に因んだ和食御膳を3期間に渡り販売。



2017年 麒麟一番搾り 名古屋づくりPR大使就任

地域の魅力を発掘しながらつくりだした
「47都道府県の一発搾り」の名古屋づくり
PR大使として名古屋を代表しメディア・イベントに出陣。



2017年 株式会社だるまコラボ「なごや武士めし 武将隊弁当」

愛知県・名古屋市・愛知県内自治体・JRグループが連携して
観光誘致を図る「愛知デスティネーションキャンペーン」。
その一環で、株式会社だるまと武将隊がコラボをして日本食の頂点
ともいえる「なごやめし」と「武士めし」が1度で2度美味しいを
味わえるお弁当を開発。お弁当にはおしながきとあいち戦国MAPが
ついており名古屋グルメの歴史も学べる仕様。



2017年 セブン銀行 キャンペーンキャラクターに就任

セブンイレブン内設置の「セブン銀行ATM」愛知岐阜限定でnanacoギフト1000円分が
当たるキャンペーンの実施。キャンペーンキャラクターに三英傑が就任しました。
名古屋市内各所で三英傑が載った広告も張り出されました。（2018年と2年連続）



～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2017年 近鉄名古屋キャンペーン「いこーやなごーや」

大阪市内にて名古屋の観光魅力PRするため、近畿日本鉄道株式会社と連携し、観光PRコーナーや、演武披露、おもてなし対応をし、名古屋の観光魅力を発信！



2017年 ロボカップ2017名古屋世界大会 PR動画・ゲスト出演

名古屋で開催した「ロボカップ2017名古屋世界大会」のPRをドコモスマートフォンラウンジにて実施。
そのオープニングイベントに参加。
また、公式PR動画にも出演。
シンポジウムでは海外のお客様に向け、
武将隊初の試みの全編英語でのパフォーマンスを披露。



2017年 NEXCO中日本 「ハイウェイソウルフード戦国バトル」PR大使

NEXCO中日本が管内合計53箇所のサービスエリアと一部パーキングエリアにて
「戦国BASARA」のキャラクターを起用した「ハイウェイソウルフード戦国BATTLE」
キャンペーンを実施。そのPRキャラクターに武将隊の三英傑が選ばれ
イベントを大きく盛り上げました。
サービスエリアにあるデジタルサイネージの映像にも出演。
(※デジタルサイネージが設置してあるところのみ)



2018年 女子プロ野球ナゴヤドーム開幕戦始球式対決出陣

愛知ディオーネVS埼玉アストライアのナゴヤドーム開幕戦にて、
稲森亜美さんと始球式対決を行いました。



～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2018年 名古屋本丸御殿オープニングセレモニー出陣

戦災により消失し、平成21年から復元工事が始まった本丸御殿が2018年に完成。
徳川家康は館内の音声案内ガイドも行っています。



2018年 オリジナル盆踊り「武将隊盆踊り」発表

たなかつとむ氏が作詞作曲、歌を手がけ、振り付けは日本民謡研究会会長の可知豊親氏が担当。



2018年 名古屋グランパス「戦伝隊」就任

2018年7月より名古屋おもてなし武将隊®、徳川家康と服部半蔵忍者隊が
「名古屋グランパス戦伝隊」に就任。（継続中）



2018年 サムライ ニンジャ空港プロジェクト @中部国際空港

～セントレアと戦国時代の融合～をテーマに2018年7月よりサムライ×NINJYAプロジェクトを始動。
日本文化の魅力を国内外に発信するイベントも随時遂行中。



2018年 愛知デスティネーションキャンペーン「武将隊列車」

武将隊がデザインされたラッピング電車。
この「武将隊列車」は、「未来クリエイター★信長」号、「未来クリエイター★秀吉」号、
「未来クリエイター★家康」号などとして、特定日に県内各地を巡り、
観光列車を運行しない日には、中央本線の定期列車としても使用されました。



～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2019年 名古屋おもてなし武将隊® 10周年

2019年11月3日で10周年を迎えた名古屋おもてなし武将隊®。
2019年4月から2020年3月までを「10周年YEAR」と題し、
名古屋を盛り上げ、支えていただいた皆様に感謝の気持ちをお伝えしながら様々な企画を開催。



2019年 南陽町 田んぼアート

名古屋市内最大の米どころである港区南陽地区では例年「田んぼアート」が行われています。
2019年度の絵柄は結成10周年を記念して「名古屋おもてなし武将隊®」が描かれました。



2019年 円頓寺商店街盆踊り大会

名古屋おもてなし武将隊®主催「会場にいる全員が阿呆」をテーマに武将隊が主催する盆踊り大会。



2019年 東山動植物園 アフリカの森ツアー

昨秋の東山動植物園秋祭りに続くコラボ企画第2弾。
『東山動植物園』にて前田慶次・前田利家による新ゴリラ・チンパンジー舎
「アフリカの森」ツアーを実施。生態や、新舎の解説を来場したお客様に向け行いました。



2019年 キントラチャレンジタンク2020

加藤清正が金虎酒造と“つけてみそかけてみそ”にあう日本酒造りに挑戦！
日本酒アドバイザーも取得。
2020年1月、三越栄店にて試飲試食・販売会を開始。



～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2019年 武将隊プロデュース本 『天下一名古屋城』

名古屋城に來られた観光客の方に來城のお土産にもなるようなパンフレットをイメージして作成。

400年前より蘇った武将目線で名古屋城の歴史や見どころを伝える内容の本。
名古屋城の売店での限定発売として販売中。



2020年 ホンダ新型軽自動車「N-WGN」 全国ご当地オリジナルCM

本田技研工業が新型軽自動車「N-WGN」を紹介する各放送局オリジナルご当地CMに出演。



2020年 オンラインイベント「毎月武将隊」開始

毎月武将隊初のオンラインイベント『毎月武将隊』。メンバーが月替わりで座長を務め「信長本人の法事」や「オンライン盆踊り」「ハロウィンの仮装大会」「ワンシチュエーションコメディ」など様々な企画に挑戦。名古屋の笑いの殿堂「大須演芸場」や、円頓寺商店街「なごのや」、名古屋市内唯一の円形劇場「千種文化小劇場」など舞台も様々で開催。

2020年 名古屋おもてなし武将隊® × サンシャインサカエスペシャルコラボ

サンシャインサカエの観覧車「Sky-Boat」が武将隊仕様に変身。
記念搭乗券をプレゼントしました。



～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2020年 円頓寺商店街盆踊り大会オンライン開催

クラウドファンディングで資金集めをして実施。
610人の方にご支援いただき、1,225,500円(目標金額達成率175%)もの資金が集まりました。



2020年 日本女子ソフトボール始球式

豊田自動織機シャイニングベガvsビックカメラ高崎ビークイーン戦にて
織田信長が始球式を行いました。



2020年 名古屋おもてなし武将隊® 11周年祭 開幕

アートピアホールにて2日間開催。武将隊の新たな試みとして、
毛利亘宏/脚本・演出、れきしクン原作により「三介殿のなさること」を上演。



2021年 「第六回全国武将隊大博覧会～宴～」開催

初のオンラインで実施。全国から12隊の武将隊が参加し、
演武動画の配信やzoomで様々な企画で開催。1500人以上の方が観覧。



～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2021年 東京2020オリンピック 聖火リレー「セレブレーション」

東京2020オリンピックの聖火リレーの聖火の到着を祝う「セレブレーション」が名古屋城の二之丸広場にて行われました。オープニングプログラムに参加し、演武を披露しました。



2021年 名古屋おもてなし武将隊®12周年祭

クラウドファンディングで支援を募り、今池ガスホールにて3日間、開催クラウドファンディングでは目標金額200万円のところ、1402人の方から3,314,000円8165%の支援を頂きました。また、12周年を記念して、オリジナルソング「我らサムライ、皆もサムライ」を発表しました。



2022年 舞台公演「天下を夢見た男～覇王双乱～」

武将隊の総合演出 毛利亘宏・演出 佐藤信也による新作舞台公演。名古屋市芸術創造センターにて2日間上演しました。客演にアニメ「シキザクラ」三輪翔役の野田雄大、元SKE48 矢方美紀を迎え名古屋おもてなし武将隊が描く新たな「本能寺の変」！



2022年 「第七回全国武将隊大博覧会～宴～」開催

愛知県内で活躍する武将隊が中部国際空港セントレアに集結！全国で活動する武将隊にはオンラインで出演を頂き、各地の皆の様子を伝えてもらいます。さらに会場の様子をYouTubeにて生配信。7回目にして初の「ハイブリッド」武将博です。



～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2022年 名古屋おもてなし武将隊®13周年祭

ただいま！3年ぶりの名古屋城
3年ぶりに名古屋城で10人全員揃っての演武を披露、
多くの皆様と名古屋城で再会できる喜びを分かち合いました。
オリジナル楽曲「二度と来ない、この時を踊れ」も発表しました。



2022年 いいじゃんあいちPR事業

愛知県が実施する全国旅行支援「いいじゃん、あいち旅キャンペーン」を
サムライ×NINJA空港プロジェクト事業として、
セントレアの主な就航先空港においてPR活動をしています。



2023年 舞台公演「Believe2023 六人の覇王」

信長vs歴史の熾烈な戦いを描いた伝説の演劇作品「Believe」を、
信長「本人」たち武将隊が演じる超演武バージョンへとフルスクラッチ！
脚本・演出に演劇界の超・奇才西田シャトナーを迎えてお送りする
名古屋おもてなし武将隊の新境地！！



2023年 名古屋おもてなし武将隊 盆踊り大会2023

円頓寺商店街の夏の風物詩といえる伝統のお祭り「円頓寺七夕まつり」に
2023年から「なごのキャンパス会場」が新設され、
そこで「名古屋おもてなし武将隊 盆踊り大会2023」を開催しました。
クラウドファンディングで櫓を建て、大いに盛り上がりました。



～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2023年 「どえらい名古屋。」キャンペーン

大河ドラマで盛り上がる名古屋の魅力を実感してもらうための観光PR事業「どえらい名古屋。」の一環として、新国立競技場で名古屋おもてなし武将隊VS越後上越上杉武将隊 戦国PK対決を実施したり、名阪直結の近鉄で、特別臨時列車「ひのとり」で行く「なごや武将列車」ツアー等を実施。



2024年 舞台公演「名古屋おもてなし武将隊 大戦国劇 YESTERDAY」

これは武将たちによるifの物語。
捨てられない戦国の世へのこだわりとは何か？
今、一世一代の戦が始まる。
総合演出 毛利亘宏氏による完全書下ろし台本！！



2024年 Wリーグオールスターにてオープニングセレモニー

愛知県初開催となる「Wリーグオールスター」のDAY2となる5月4日のオープニングセレモニーを飾らせて頂き、特別出演として、デンソーアイリスの高田真希選手、馬瓜エブリン選手両名も武将甲冑に身を包んで共に演武を盛り上げて頂きました！



2024年 名古屋おもてなし武将隊 結成15周年

皆さまに支えられ、結成15周年を迎えることができました。
15周年祭では名古屋城で10人全員での演武を披露。
イチビキとパートナー契約を締結したり、名古屋市交通局とコラボしたり、広報なごやの表紙にも起用していただきました。



名古屋おもてなし武将隊®
Nagoya Omotenashi Busho-tai

～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2024年 火災予防運動のポスターに起用されました

令和6年秋の火災予防運動のポスターに武将隊が起用されました。
火災予防を啓発活動の貢献から、
消防局長から感謝状をいただきました。



2025年 城郭武将隊として「日本記録」を樹立

2009年の結成以来、休城日以外は15年に渡り毎日活動しており、
2024年8月末時点で活動日が5234日を超えて、城郭武将隊として活動した
日本最多日数を認定され、日本記録を樹立しました。



2025年 舞台公演「名古屋おもてなし武将隊 大戦国劇 TOMORROW」

名古屋おもてなし武将隊に最先端のA I技術によって作られた「ロボ武将」が加入する！
ロボ武将は圧倒的なパフォーマンスで人々を魅了し、武将達もその完璧さに舌を巻くばかり……。
しかし、その「完璧さ」はやがて暴走し街を揺るがす大事件に。
総合演出毛利亘宏氏による完全書下ろし台本！！



～ 名古屋おもてなし武将隊® のその他活動歴史 ～

◆ CD



『百花繚乱』

2011.4.20

ビクターエンタテインメント



『不離威騎!』

2014.10.20

ビクターエンタテインメント



『戦国音絵巻さんたら第壹集』

2016.9.28

DETUNE、AR Records

◆ DVD



『いざ、出陣!』

2011.11.9

ポニーキャニオン

◆ 書物



『戦国武将絵巻 乱舞』

2010.7.25

インフォレスト株式会社



『十旗総覧』

2011.8.25

マールブックス



『天下一名古屋城』

2019.8.31

エディーマート

◆ テレビ



『おもてなし隊なごや』

メ〜テレにて第一期2010年～新おもてなし隊なごや2012年～第二期2014年～数度に渡り放送されていた「おもてなし隊なごや」が2018年4月より再び放送再開。武将隊たちが名古屋市の施設やイベントなどを案内し、名古屋の魅力で視聴者をもてなす。

◆ 舞台

『絆』

2011年から毎年春・夏とテレビアホールで行われている本格活劇から舞やトークまで武将隊の魅力を存分に楽しめる武将隊最強の舞台イベント。
2018年春で累計4万200人を突破!!

◆ ラジオ



『戦国音絵巻』

CBCラジオにて毎週月曜日夜9時～放送。
武将2名と陣笠1名で出陣。
2022年3月まで8年間放送した



名古屋おもてなし武将隊®
Nagoya Omotenashi Busho-tai

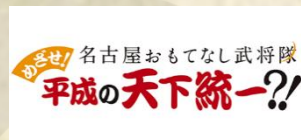
～ 名古屋おもてなし武将隊® のその他活動歴史 ～

◆ WEB



『名古屋情報通』

2018年7月から「名古屋情報通」にて
『武将が行きたい！勧めたい！名古屋瓦版』を連載スタート。
名古屋名物から話題のスポットまで名古屋の魅力を紹介。



『中日新聞ほっとweb』

2013年3月から「名古屋おもてなし武将隊いざ出陣！」
2015年3月からは「名古屋おもてなし武将隊めざせ平成の天下統一?!」
が連載。武将隊が中部エリアで体験でつぎる面白スポットを紹介。



◆ 雑誌



『Cheek』

2012年12月から連載スタート
「名古屋おもてなし武将隊が拝見! 武将隊見聞録」
名古屋に縁のあるモノ・ヒト・コトを武将隊たちが順々にレポート。



集 (つどい)

家臣団「集」は、
ファンの皆さんと一軍となって、武将隊の新たな活動へ向け、共に進み、
名古屋と武将隊を共に盛り上げていきたい。
その思いを実現するために2012年よりファンクラブ「集」を設立しました。

【ファンクラブイベント様子】



武将隊をより近くに感じて頂くため家臣団は「叶結」の家紋で統一しております。
叶結は装飾結びの一つであり、この結び方は、表側で「十」裏側で「口」の形になっていて、
二つを合わせると「叶(かなう)」という字になるといい、
「よろず願い事が叶う」と、とても縁起の良いものであります。

**また、ファンクラブイベント、限定グッズ、限定動画配信、
単独イベント優先予約などを実施。**

